

第60回全国壮年大会 in きたかん

大会しおりです。（事前案内板です。）

第60回全国壮年大会に関する
速報版と登録締め切り日の変更です

参加登録、総会代議員登録は
6月30日（月）に締切日を変更しました。

この大会しおりは、
大会事前配布資料として、
大会案内と総会議案書を冊子として
教会に送付予定でした。
4月発行の壮年会連合ニュース136号の案内では
6月13日でしたが

冊子の送付は6月中旬になりますので
ここに、大会案内プログラムと登録締め切りの延長を
ご案内します。

問い合わせ先：

全国壮年会連合事務局 飯野實
TEL・FAX：048-886-7533
Email：sonen@bapren.jp

第60回全国壮年大会 in きたかん

日時：2025年8月22日(金)12:30～
8月23日(土)12:00(予定)

講師：朴思郁 宣教研究所所長・西川口教会 牧師

会場：日本バプテスト浦和キリスト教会
(オンラインによる参加も可能)

これからの **NO BORDER** な
教会の話をしよう！

～ 教会が「教会」で
あり続けるために ～

参加費：会場 2,000円 オンライン 1,000円（宿泊費含まず。
部分参加も同額。）※22日(金)夕、愛餐会1,500円

●主なプログラム：主題講演、分団形式での分かち合い、神学校の
時間、きたかん連合教会の各地域に根ざした活動事例紹介など

●全国壮年会連合の文書総会は8月21日（木）開催

●「大会参加」及び「全国壮年連合総会 代議員登録」は
6月13日(金)迄。こちらのQRコードより登録が可能です→
※パスワードは全国壮年連合ニュース136号をご覧ください



問合せ先 todakouji81@gmail.com
第60回全国壮年大会実行委員長 戸田浩司（西川口教会）

60回全国壮年大会参加に関するご案内

登録締切日を6月30日（金）に変更します。

大会参加の登録締切日は6月13日（金）とご案内しておりましたが、全国壮年会連合総会代議員の登録日変更に合わせて、大会参加登録期限を6月30日（金）に変更しますのでご承知ください。

1. 登録方法は、QRコード（または「きたかんWEB^{*}」で検索）から特設サイトを通してお申込みが可能です。

パスワードは「noborder60」（半角）です。

また、「登録」（Google フォーム）がご利用になれない方は、特設サイト内「資料ページ」ボタンからExcelファイルをダウンロードしてご利用ください。



この特設サイトでは大会開催に関する最新情報を更新するようにしていますので定期的にご確認いただけますと幸いです。

もし、期限内に登録できない場合は、下記お問い合わせ先にご連絡ください。特設サイトが開かれている期間は登録が可能です。

※ <https://church-church.com/the-60th-all-japan-mens-conference-in-kitakan/>

2. 大会および愛餐会の参加費は、7月25日（金）までに指定の口座にお振込みください。口座情報は特設サイトに記載しています。大会当日の会場での参加費納入はご遠慮ください。またZoomのID、パスワードは7月下旬に公開します。お手数ですが、その時期に特設サイトでご確認ください。

●お問い合わせ先 todakouji81@gmail.com

第60回全国壮年大会実行委員長 戸田浩司（西川口教会）まで

第60回（2025年度）全国壮年大会開催に期待して

日本バプテスト連盟 全国壮年会連合 会長 高良 研一（恵泉教会）



全国の諸教会・伝道所の壮年の皆様を始め、各教会員の皆様

主の御名を心より賛美致します。そして、60回全国壮年大会を一昨年に引き続いて、対面（オンライン併用で）開催出来ますことを大変嬉しく思います。

この度は、16年振りとなりますが、北関東地方連合壮年会の方々により全国壮年大会が対面（オンライン併用）で開催されることになりました。2009年の全国壮年大会は、北関東の壮年の皆さんによって、茨城県のつくば国際会議場で開催され、私は当時60才になったばかりでしたが、福岡より参加いたしました。

コロナも大分落ち着いてきましたが、教会に於いてはなかなかコロナ前に戻っていないところも見受けられますが、私の恵泉教会ではまだ愛餐会を再開できていない状況にあります。今回は、対面での良き学びの機会と分かち合いと交わり、そして、全国の壮年の皆さんのこれからの大いなる働きとその歩みに期待しております。

今年の全国壮年大会は、浦和教会において対面（オンライン併用）にて、
「これからの NO BORDER な教会の話をしよう！

～教会が「教会」であり続けるために～

というテーマで、朴思郁宣教研究所所長を講師に迎えて、学び、分司での分かち合い等から、今後の私達の教会の歩みのために良き示唆を得たいと願っておりますので、どうぞ、今からご予定いただけましたら幸いです。また、諸事情で対面にて参加できない方々には、是非ともオンラインでのご参加をお待ちしております。

私達、日本バプテスト連盟全国壮年会連合の働きとして、「伝道者養成と教会形成」を担うことを掲げていますが、バプテスト教会員で3つの神学校で学ぶ神学生は、西南大神学部神学コース5名、専攻科の東京バプ2名・九州バプ7名と大変少なくなってきました。そのために、喫緊の課題として、これらの神学校で学ぶ神学生、献身者が起こされるように祈りを積み重ねていかなければならないのです。

そして、私達全国壮年会連合は、

①神学校献金の推進（連盟と共に）

（東京バプ・九州バプへの奨学金支給に加え、運営資金の援助（合計年350万円）を今年度より開始します。

②奨学金制度の運営（連盟から委託されている）

③献身者の掘り起こし（西南大神学部、東京バプ・九州バプで学ぶ神学生）

④バプテスト信徒としての学び

⑤教会形成のための協力伝道

の5つの働きをしっかりと推進していきたいと願っております。また、新たな課題として、属性（性別、既婚・未婚、年齢等）によらない、ビジョンに基づく働きを推進するべく、全国壮年会連合の組織の在り方を検討していくことにしておりますので、どうぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

全国壮年会連合の定期総会は前日の8月21日(木)に文書による総会とさせていただきますので、その結果報告を本大会の中で簡単にさせていただく予定ですので、よろしくお願いいたします。

最後に、熱い最中ではありますが、大会準備にあたっておられる北関東壮年の大会実行委員会（戸田浩司委員長）の皆様のお働きが豊かに祝されますように、そして、北関東の皆さんの「熱い」聖霊の風に期待して御祈りつつ、皆さんと浦和教会で是非とも、対面でお会いできたらと願っております。



主のみ名を賛美します。

今年の全国壮年大会は第60回という、ある意味記念すべき大会と捉えられると思います。人生に例えれば還暦ということになりますが、それほど長く続いてきたこの全国大会は文字通りこれまで全国の壮年の方々の手によって企画運営され実行されてきました。

私はその経緯、詳細を存じあげてはいないのですが、これまでの歴代の運営・実行に携わってこられた方々のご努力と労苦がどれほどのものだったかと想像し、この大会を運営・実行することは本当に大変なわざであることを痛感しているのと同時に、その大変さを上回る主の豊かな恵みと導きとがあったのだらうと確信します。

今、実行委員長をさせていただいて思うのは、実行委員をはじめ大会運営関係者の皆さんと協力して準備にあたっている中で「協働」という予想外の大きな恵みをいただいていることと主の導きをを実感する場面が多くあるなあということです。心から主に感謝します。

さて今回の大会テーマは「これからのNo Border な教会の話をしよう! ~教会が「教会」であり続けるために~」です。私たちは性別や国籍、宗教、社会的立場など様々なボーダーを意識する局面が多々あり、時にそれらのボーダーにとらわれ、不自由な思考、行動に陥ってしまうこともあるのではないのでしょうか。

イエス様は当時の宗教的、社会的なボーダーを越境し、悩み苦しんでいる多くの人々に救いの手を差し伸べられました。

現代におけるボーダーについてともに考え、分かち合ってみませんか。

今回は対面とオンラインでのハイブリッド形式で開催しますので、参加可能な方法をお選びいただけます。また「壮年大会」ではありますが、性別、年齢等問わずどなたでもご参加いただけます。当然のことながらNo Border です。

多くの方のご参加を心から歓迎します。お待ちしております。

主にありて

講師紹介



朴 思郁（ばく さうく）宣教研究所所長・西川口教会牧師

韓国ソウルのクリスチャン家庭で育ち、長老派神学校卒業後、牧師の道を歩み始めました。1998 年に来日し、その後、西南学院大学神学部で学びを深めました。

2000 年から茗荷谷キリスト教会で 13 年間牧師を務めた後、2013 年に日本バプテスト連盟宣教研究所の所長に就任しました。所長就任後、2017 年には米国クレアモント神学校で牧会学博士を取得しました。

西川口キリスト教会では、2014 年から協力牧師として務めた後、2024 年に牧師として就任しました。

「あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい」（テモテへの手紙二 2 章 15 節）を座右の銘にし、他者との深いつながりを大切にすることを心がけ、日々信仰に生き、その教えを実践するよう努めています。

音楽・映画鑑賞、読書、コーヒー自家焙煎、料理、山歩きなど多彩な趣味を楽しんでおり、互いの違いを超えて共に成長できる教会共同体の形成を目指しています。

開会礼拝宣教者



本山大輔（もとやま だいすけ）浦和教会牧師

福岡県北九州市出身。西南女学院短期大学部附属シオン山幼稚園にて、イエス・キリストと出会いました。関西学院大学神学部に進学し、神学修士号を取得。その後、日本バプテスト病院牧師室にて、臨床牧会の現場で貴重な経験を積みました。日本バプテスト病院を退職後、さらなる学びを求めてアメリカに留学。帰国後は、日本バプテスト連盟・豊前キリスト教会の牧師に就任しました。在任中は、西南学院高等学校および西南女学院大学で非常勤講師も務めました。

2025 年 4 月より、浦和教会の牧師に就任。「神と人に仕えること」を教会のモットーとし、聖書の言葉に耳を傾け、ともに生きる歩みを大切にしていきたいと願っています。

開会礼拝説教者



坂本 献（所沢教会牧師、北関東地方連合会長）

1961 年バプテスト教会の牧師の子として生まれる。10 歳の誕生日にバプテスマを受ける（丁度、ペンテコステ）。日本大学芸術学部を卒業後、常盤台バプテスト教会の推薦を受け西南学院大学神学部・同専攻科卒業。最初の赴任地は「児湯キリスト教会（宮崎県）」。

その後「福岡有田バプテスト教会」牧師を経て 2004 年度から「神戸バプテスト教会」牧師並びに「光の丘幼稚園」の園長。2013 年度より「所沢キリスト教会」牧師に就任、現在に至る。

「日本バプテスト連盟理事（2 期）」「日本バプテスト連盟教会音楽専門委員」等を歴任。現在「北関東地方連合」会長。関心があるのは教会の礼拝などに欠かすことのできない「教会音楽、讃美歌」の研究。「主の御用のため」と思って活動しているうちに色々なことができるようになった。趣味はドラム演奏や作曲、簡単な大工仕事。今回の全国壮年大会で多くの方々にお会いできるのを楽しみにしている。

第60回全国壮年大会 プログラム(予定)

主題:「これからのno borderな教会の話をしよう」
ー教会が「教会」であり続けるためにー

<第1日目 8月22日(金)>

開始 ～ 終了	プログラム名	所要時間	奉仕者等
11:30 ～ 12:30	受 付	60分	
12:30 ～ 13:15	開会礼拝	45分	
13:15 ～ 13:30	会長・来賓挨拶	15分	
13:30 ～ 13:45	オリエンテーション	15分	
13:45 ～ 13:50	準備	5分	
13:50 ～ 15:15	講 演	85分	
15:15 ～ 17:45	分 団 分かち合い	150分	
17:45 ～ 18:45	神学校の時間 (アビール)	60分	
18:45 ～ 18:55	準備	10分	
18:55 ～ 19:55	愛さん会	60分	

<第2日目 8月23日(土)>

開始 ～ 終了	プログラム名	所要時間	
9:00 ～ 10:30	事例報告 (北関東地方連合)	90分	
10:30 ～ 11:30	全国壮年会連合 総会報告、アビール 等	60分	
11:30 ～ 12:00	開会礼拝	30分	

12:00以降	オプションプログラム 教会訪問 (内容の詳細については第60回全国壮年大会特設サイトでお知らせします)
---------	--

第60回全国壮年大会参加　　＜書面での申込書＞

【送信先】

todayakouji81@gmail.com

戸田浩司

本申込書を添付資料としてメールでお送りください。画像データでも結構です。
登録に関するお問い合わせは上記メールアドレスまたは090-2406-9339 大城戸一彦にお願いいたします。

教会・伝道所_略称可								
登録者名	メールアドレス 代表者は必須	日中連絡☎番号 代表者は必須 ハイフオン抜	参加形態 〇マーク 会場 遠隔		愛燦会 参加 〇マーク	代議員 〇マーク (3名まで)	※ 参加費用 手計算記入	
代表								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
連絡等)							参加費合計	0

参考用

ダウンロードしたExcelファイルをご利用ください

※1 参加費は一人当たり、会場：2,000円、遠隔：1,000円（全日・半日同額）、愛燦会：1,500円です。
※2 振込先は三菱UFJ銀行 新宿中央支店（469） 普：4968519 オオキドカズヒコです。